



大 樹



6 月

令和 7 年

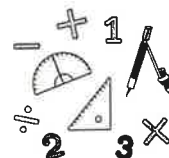
早いもので 1 学期も半分が過ぎ、折り返し地点です。5 月には、1 年生を楽しませる会や体力テストで 1 年生のお世話などを通して、一人一人に最上級生としての自覚が見られました。また、総合学習の一環で平和祈念資料館見学に行き、平和への意識を高めることもできました。委員会活動に積極的に参加したりする子も増えてきました。6 月からは水泳学習も始まりますので、早寝・早起き・朝ご飯を合い言葉に、ご家庭でも引き続き日々の健康管理をしていただきますようよろしくお願い致します。

6 月行事

2 日 (月)	委員会活動
3 日 (火)	平和学習
6 日 (金)	校内美化作業
9 日 (月)	クラブ活動③
10 日 (火)	教育相談①
11 日 (水)	教育相談② 内科検診 (6-2)
12 日 (木)	教育相談③
13 日 (金)	教育相談④ 授業参観日
16 日 (月)	クラブ活動④
23 日 (月)	慰霊の日
26 日 (木)	糸数アブチラガマ見学
30 日 (月)	クラブ活動⑤

【6 月 学習予定】

国語 たのしみは 他
 社会 わたしたちの暮らしを支える政治
 災害からわたしたちを守る政治
 算数 分数のかけ算、わり算
 理科 人や他の動物の体
 植物の体
 音楽 音のスケッチ
 にっぽんのうた
 図工 くるくるクランク
 家庭 できることを増やしてクッキング
 体育 水泳
 総合 命どう宝 ～平和を求めて～



教育相談

教育相談期間中は、下校時刻が児童によってことなります。詳細につきましては、学校からの公文と学級担任からの連絡にてお知らせいたします。

【6 月の生活目標】

◎体や衣服を清潔にしましょう



お 知 ら せ

- ・ 6 月 6 日 (金) には校内美化作業があります。(15:30~16:30) 参加ご協力をお願いします。
- ・ 6 月 26 日にアブチラガマ見学があります。
(軍手が必要となりますので持たせるようご協力をお願いします。)
- ・ 9 月 2 日 (火) 4 校時に授業参観の際に修学旅行説明会を予定しています。
修学旅行費の支払も兼ねてますので、ご参加宜しくをお願いします。



ご家庭でもお子様の体調管理や入水可否サインなど、ご協力よろしくお願いしま



裏面は、
平和学習 →

平和記念公園で見学しての感想

・平和祈念資料館に行って、戦争はとても恐ろしいことだと感じました。第四展示室の「南部撤退」では、泉川マツさんの証言で、「兵隊がはりつけられて、生きているように立って死んでいた」という証言が書かれていました。また、「おぶっている子どもの首がなくなったことに気付かず走り続ける女の子を見た」という証言から、私は、亡くなったことに気づかないくらい「子どもを守りたかった」と感じました。他にも、情報が漏れないようにミルクに青酸カリを混ぜて、人が殺したなど、人の命が軽く扱われていると感じました。

私は、資料館で学んだことも踏まえ、人の命を大切に、友達と仲良く、喧嘩をしないで暮らしていくことが亡くなった人たちへのせめての礼儀だと思います。(6年3組 大浦 凜乃)

・平和祈念資料館に行って、平和のことについて学びました。

日本は戦争をして、勝利してお金を手に入れることを目的として、日清戦争や日露戦争、第一次世界大戦を起こし、勝利したということが分かりました。その後、世界恐慌に見舞われ、また日本は「戦争をしよう」という考えを持ってしまいました。

今までは、海外が戦争を起こしたと思い「海外最低」と思っていました。が、学習して「日本が悪い」と思いました。こんなことをもう二度と起こさないように平和主義が改めて大切だと思いました。(6年1組 辺土名 春翔)

・講話を聞いて、一番印象に残ったことは、けがを負った人に毒の入ったミルクを飲ませることがかわいそうな出来事だと思いました。自分だったら、敵に情報が漏れる可能性があっても、「死にたくないし、生きていける可能性があるのに」と思うととても怖いことだと感じました。資料館に行く前は、「何で戦争をするの?」と思っていたけど、講話を聞くことで、お金のためだと分かりました。でも、「お金がもらえて命がなくなる」、「お金はないけど命はなくなる」ことどっちが良いのだろう?と考え、命がなくなる方を選ぶと思いました。なぜなら、国民全員が働いて、お金を稼いで行けば良いと思ったからです。

(6年3組 金城 咲和)

・資料館で戦争の恐ろしさが分かりました。

ガマの中では、少しのごはんをみんなでわけていることをみたり、30cm以上の砲弾が飛んでくことを知ること、今の環境がとても幸せだと改めて感じる事ができました。

人は自分のことで精一杯で小さい子どもを無視するなど、「心」がなくなって行くことが戦争だと思いました。もう二度と戦争が起きないようにしていきたいです。(6年2組 岸本 涼華)

・平和学習を通して、子ども達一人一人が「沖縄戦」という悲惨な過去と向き合い、80年前に沖縄ではどんなことがあったのかを学ぶことができました。見学後は、「戦争を二度と起こさないように戦争について調べたい」「平和を大切にしていきたい」という言葉が子ども達から挙げられました。6月には、身近にあるアブチラガマ見学を通して、さらに沖縄戦で起きたことを学んでいきます。